



平成24年度当初予算

総額 275億6,698万9千円

一般会計 155億4,000万円

桜川市の基本となる平成24年度当初予算が、平成24年第1回桜川市議会定例会において可決・成立いたしました。

市財政の中心となる一般会計予算額は155億4,000万円です。国民健康保険特別会計など6つの特別会計と水道事業会計を含めた予算総額では、275億6,698万9千円となり、前年度当初予算の合算額と対比して約1.7%の減となります。

今月号では、主に一般会計予算の概要を歳入・歳出別にお知らせいたします。

歳入

市に入ってくるお金

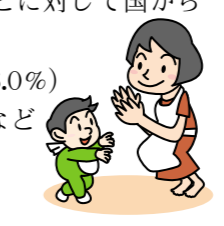
一般会計の歳入のうち最も多いのが、一定の基準により国から配分される地方交付税で、全体の約37%を占めています。

続いて多いのが市民税・固定資産税・軽自動車税などの市税。次の国庫補助金や県支出金は、事業実施のための補助金。そして、市債は、事業を実施するための国などからの借入金。以下、地方消費税交付金、繰越金、諸収入などの順になっています。

※（ ）内は、構成比率

一般会計の歳入の内訳

- ①地方交付税 57億1,500万円 (36.8%)
所得税・消費税などの国税の一部を国から交付される収入
- ②市税 43億7,057万4千円 (28.1%)
市民税、固定資産税、軽自動車税など
- ③国庫支出金 16億5,748万円 (10.7%)
学校や道路などの建設、扶助費などに対して国から補助される収入
- ④県支出金 9億3,136万4千円 (6.0%)
学校や道路などの建設、扶助費などに対して県から補助される収入
- ⑤市債 9億1,520万円 (5.9%)
事業を実施するために長期的に国などから借り入れる収入
- ⑥地方消費税交付金 4億832万9千円 (2.6%)
県に納付された消費税の一部を県から交付される収入
- ⑦繰越金 3億8,959万円 (2.5%)
- ⑧諸収入 3億5,051万2千円 (2.3%)
学校給食費や高額療養費返納金などの収入
- ⑨地方譲与税 2億9,060万円 (1.9%)
市道に対して揮発油税・自動車重量税の一部を譲与される収入
- ⑩使用料・手数料 1億5,410万3千円 (1.0%)
- ⑪その他 3億5,724万8千円 (2.2%)



市民1人(1世帯) 当たりはこんな金額

市の予算を市民の皆様身近に感じていただくため、平成24年度一般会計予算の歳入(市税)と歳出を、市民1人(1世帯)当たりで表してみました。金額は、4月1日現在の人口と世帯で割ったものです。

歳出

市民の皆様のために使われるお金

一般会計の歳出では、民生費が最も多く、高齢者や障がい者・児童などの福祉の充実が図られます。続いて多いのが市立学校や生涯学習振興などに使われる教育費。衛生費は健康促進、環境保全、ごみ処理などに充てられます。戸籍や広報、庁舎管理などの総務費、市の借入金の返済などの公債費、土木費、農林水産業費、消防費などの順になっています。

※（ ）内は、構成比率

一般会計の歳出の内訳

- ①民生費 49億9,097万4千円 (32.1%)
社会福祉サービス、生活保護など
- ②教育費 20億8,637万円 (13.4%)
市立学校、生涯学習振興など
- ③衛生費 17億5,006万7千円 (11.3%)
健康促進、環境保全、ごみ処理など
- ④総務費 17億1,747万1千円 (11.1%)
戸籍や広報、庁舎管理など
- ⑤公債費 15億4,624万1千円 (10.0%)
市の借入金の返済など
- ⑥土木費 11億3,551万5千円 (7.3%)
道路や公園の建設や修繕など
- ⑦農林水産業費 10億1,258万4千円 (6.5%)
農林水産業の振興、基盤整備など
- ⑧消防費 7億8,315万2千円 (5.0%)
防災対策、消防、救急救命活動など
- ⑨その他 5億1,762万6千円 (3.3%)



※人口/46,466人
世帯/14,970世帯
平成24年4月1日現在

■市民の皆様が負担する税を1人(1世帯)当たり換算すると
9万4,060円 (29万1,956円)

■市政に使われるお金を1人(1世帯)当たり換算すると
33万4,438円 (103万8,076円)

平成24年度 一般会計主要事業の予算

- ハード事業**
(建物の建設・修繕、道路整備など工事をすすめる事業)
- 農林水産業費 ▶霞ヶ浦用水事業(事業負担金)…1億8,702万5千円/林道整備事業(改築・改良)…5,113万円/ほ場整備事業…2,744万円
 - 土木費 ▶道路新設改良事業…2億7,735万6千円/道路維持事業…4,608万3千円
 - 消防費 ▶消防施設事業(消防ポンプ自動車購入)…2,600万円
 - 教育費 ▶中学校管理事業(教育用パソコン購入費)…5,545万円6千円/伝統的建造物群保存地区推進事業(公有文化財の修理・修景工事)…2,200万円
- ソフト事業**
(ハード事業以外の事業)
- 総務費 ▶デマンド交通運営事業…4,131万5千円
 - 民生費 ▶子ども手当費…7億4,165万円/障がい者自立支援給付事業…4億9,430万8千円/生活保護支給事業…4億3,788万7千円/医療福祉事業…3億2,174万6千円/保育所入所児童委託料…2億6,320万3千円/児童扶養手当事業…1億6,581万円
 - 衛生費 ▶予防接種委託事業…7,960万7千円/保健事業…5,635万1千円/ごみ減量化対策事業…4,323万7千円
 - 農林水産業費 ▶霞ヶ浦用水転作地等水利費補助事業…1,989万円
 - 商工費 ▶地域振興事業…1,114万円
 - 教育費 ▶幼稚園就園奨励費補助事業…2,137万5千円/幼稚園児送迎バス委託事業…1,886万円/伝統的建造物群保存地区推進事業(伝建地区の伝統的建造物への修理・修景補助金)…3億5,104万1千円

平成24年度当初予算一覧

区分	平成24年度予算	前年度の当初予算との増減率(%)
一般会計	155億4,000万円	△2.5%
特別会計	国民健康保険	57億365万円 △2.1%
	農業集落排水事業	4億1,414万1千円 △0.1%
	公共下水道事業	7億2,993万6千円 △6.4%
	介護保険	34億8,680万6千円 6.3%
	介護サービス事業	768万8千円 △19.1%
後期高齢者医療	3億4,691万8千円 0.5%	
水道事業会計	13億3,785万円 △8.3%	
合計	275億6,698万9千円	△1.7%